

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年2月7日
東

上場会社名 株式会社プラコー 上場取引所
 コード番号 6347 URL <http://www.placo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒澤 秀男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 早川 恵 (TEL) 048-798-0222
 総務・経理部部长
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の業績 (2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,236	20.7	359	91.9	368	100.0	213	62.4
2019年3月期第3四半期	1,853	△24.2	187	49.2	184	47.2	131	34.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期第3四半期	80.72		—					
2019年3月期第3四半期	50.03		—					

(注) 2019年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	3,067	1,272	41.5
2019年3月期	2,900	1,086	37.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 1,272百万円 2019年3月期 1,086百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想 (2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	0.3	320	△20.2	325	△19.1	220	△19.2	82.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2020年3月期3Q	2,734,675株	2019年3月期	2,734,675株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2020年3月期3Q	38,546株	2019年3月期	63,223株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2020年3月期3Q	2,645,461株	2019年3月期3Q	2,628,963株
------------	------------	------------	------------

(注) 1 当社は、2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

2 当社は「株式給付信託（従業員持株会処分型）」制度を導入しております。信託E口が所有する当社株式（2019年3月期58,600株、2020年3月期3Q37,900株）を期末自己株式数に含めております。また、信託E口が所有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式（2019年3月期3Q73,402株、2020年3月期3Q49,596株）に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	6
(追加情報)	7
3. 補足事項	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税の影響で一時的に落ち込むものの、引き続き設備投資の増加基調が続くなど、底堅い内需により堅調に推移しております。また、海外経済においては、米中の通商問題や香港の条例改正案に対する抗議活動の長期化、米国とイランの対立激化等による地政学的なリスクに一層の留意が必要な状況となっております。

当社が関係するプラスチック加工業界は、今後益々の合理化を進め、競争力を高めなければならない状況にあり、当社としても更なる合理化を進め、競争力を高めると共に、省エネルギー、省力化の製品の開発を提案して行く必要があります。

このような状況下、売上高につきましては、前年同四半期に比して増加し、継続的に推し進めております原価率改善への取組の相乗効果により、営業利益、経常利益、四半期純利益が増益となりました。また、以前から継続して行っております付加価値の高い成形機の生産と、積極的な業務改善が浸透し、さらなる設計、加工段階での効率化が進み、コストが抑制されたことから利益率が改善される結果となりました。設備投資の面では、今後の更なる競争力向上のため、最新工作機械の積極的な投資を続けており、部品の内製化と多様化を進めております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は、第4四半期会計期間に予定されていた一部の大型成型機の売上計上が効率化による製造期間の短縮により第3四半期会計期間の計上となったこともあり、22億3千6百万円と前年同四半期と比べ3億8千3百万円増加(前年同四半期比20.7%増)し、利益面につきましては、営業利益3億5千9百万円(前年同四半期比91.9%増)、経常利益3億6千8百万円(前年同四半期比100.0%増)となりました。四半期純利益につきましては、遊休設備の減損損失5千6百万円を計上したものの、2億1千3百万円(前年同四半期比62.4%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期累計期間における総資産は、前事業年度末と比較して1億6千7百万円増加し、30億6千7百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が4億2百万円、有形固定資産が2千4百万円減少した一方で、現金及び預金が3億8百万円、棚卸資産が2億2千1百万円増加したことによるものです。

負債につきましては、前事業年度末と比較して1千8百万円減少し、17億9千5百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が3千5百万円、未払法人税等が6千4百万円減少した一方で、借入金4千2百万円、前受金が6千4百万円増加したことによるものです。

純資産につきましては、前事業年度末と比較して1億8千5百万円増加し、12億7千2百万円となりました。これは主に、剰余金の配当5千4百万円を実施した一方で、当第3四半期累計期間に四半期純利益2億1千3百万円を計上したことと、自己株式が取得と売却により2千5百万円減少(純資産の増加)したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2019年10月29日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、今後の経営環境により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	750,675	1,058,708
受取手形及び売掛金	949,482	547,204
たな卸資産	217,951	439,318
その他	40,570	70,960
貸倒引当金	△430	△274
流動資産合計	1,958,250	2,115,917
固定資産		
有形固定資産		
土地	458,809	418,000
その他(純額)	307,872	324,315
有形固定資産合計	766,682	742,315
無形固定資産	42,344	35,688
投資その他の資産		
その他	143,823	185,012
貸倒引当金	△13,600	△13,670
投資その他の資産合計	130,223	171,342
固定資産合計	939,250	949,346
繰延資産	3,066	2,552
資産合計	2,900,567	3,067,816
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	436,606	471,890
短期借入金	162,120	128,430
前受金	132,098	196,631
未払法人税等	115,384	50,460
製品保証引当金	16,514	19,272
賞与引当金	21,536	7,110
その他	239,308	201,208
流動負債合計	1,123,567	1,075,002
固定負債		
社債	150,100	128,700
長期借入金	377,516	453,268
引当金	14,948	14,238
その他	147,837	124,260
固定負債合計	690,402	720,467
負債合計	1,813,969	1,795,470

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	519,624	519,624
資本剰余金	126,214	127,444
利益剰余金	386,525	569,028
自己株式	△62,982	△37,944
株主資本合計	969,381	1,178,152
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,010	△462
土地再評価差額金	118,226	94,655
評価・換算差額等合計	117,216	94,193
純資産合計	1,086,598	1,272,346
負債純資産合計	2,900,567	3,067,816

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	1,853,433	2,236,454
売上原価	1,211,991	1,401,010
売上総利益	641,442	835,444
販売費及び一般管理費	454,341	476,305
営業利益	187,100	359,139
営業外収益		
物品売却益	644	314
受取地代家賃	—	8,237
受取保証料	3,070	3,070
受取保険金	3,344	—
その他	1,392	3,976
営業外収益合計	8,451	15,597
営業外費用		
支払利息	2,379	2,829
為替差損	2,283	—
その他	6,624	3,411
営業外費用合計	11,287	6,241
経常利益	184,264	368,495
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	7,260	—
特別利益合計	7,260	—
特別損失		
投資有価証券評価損	2,695	—
固定資産除却損	815	—
減損損失	—	56,598
特別損失合計	3,511	56,598
税引前四半期純利益	188,013	311,896
法人税、住民税及び事業税	37,666	109,566
法人税等調整額	18,824	△11,201
法人税等合計	56,491	98,365
四半期純利益	131,521	213,531

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	40,647	1.50	2018年 3月31日	2018年 6月28日

(注) 2018年6月27日定時株主総会の決議による配当金の総額には、信託E口が保有する当社株式に対する配当金1,194千円が含まれております。

2 株主資本の著しい変動

- 2018年7月17日開催の取締役会決議により、譲渡制限付株式報酬として2018年8月13日を払込期日として194,174株の新株を発行いたしました。この結果、当第3四半期累計期間において資本金が9,999千円、資本準備金が9,999千円増加し、当第3四半期会計期間末において資本金が519,624千円となっております。
- 2018年8月27日開催の取締役会決議により、自己株式444,000株(2018年10月1日付株式併合後44,400株)を49,909千円にて取得いたしました。
- 2018年11月26日開催の取締役会において譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を決議し、これに基づいて2018年12月20日に自己株式45,386株の処分を実施いたしました。これにより、当第3四半期会計期間末において資本剰余金が126,214千円、自己株式が66,734千円となっております。

当第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月27日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	54,599	20.00	2019年 3月31日	2019年 6月28日

(注) 1 2019年6月27日定時株主総会の決議による配当金の総額には、信託E口が保有する当社株式に対する配当金1,172千円が含まれております。

2 1株当たり配当額には第60期記念配当5円が含まれております。

2 株主資本の著しい変動

- 2019年5月14日開催の取締役会の決議等により、自己株式62,708株を50,049千円にて取得いたしました。
- 当第3四半期累計期間において、「株式給付信託制度(従業員持株会処分型)」による自己株式の従業員持株会への売却20,700株、20,435千円(売却原価)を行っております。
- 2019年11月25日開催の取締役会において譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を決議し、これに基づいて2019年12月23日に自己株式66,685株の処分を実施いたしました。これにより、当第3四半期会計期間末において資本剰余金が127,444千円、自己株式が37,944千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社はプラスチック成形機事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

当社は、2019年12月27日に当社が所有する掛川工場土地建物の譲渡契約を締結し、2020年1月28日に譲渡いたしました。

(1) 譲渡の理由

当社経営資源の効率的な活用ならびに財務体質の強化を図るため。

(2) 譲渡の相手先

譲渡の相手先(法人)に関しましては、相手先の意向等を考慮し開示は控えさせていただきます。なお、相手先は当社との特筆すべき資本関係、人的関係、取引関係はなく関連当事者には該当しません。

(3) 譲渡資産の種類等

①資産の名称	掛川工場
②所在地	静岡県掛川市初馬字寺山2503番1 外6筆
③土地面積	16,650.56㎡
④建物延床面積	1,002.43㎡
⑤現況	休止中

3. 補足事項

(1) 生産、受注及び販売の状況

1 生産実績

当第3四半期累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,406,376	36.7
ブロー成形機事業	458,975	44.4
リサイクル装置事業	69,850	3.5
合 計	1,935,201	36.8

(注) 1 金額は、販売価格によっております。
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 受注実績

当第3四半期累計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,230,434	△5.8	769,048	△15.1
ブロー成形機事業	392,652	△50.8	685,051	7.1
リサイクル装置事業	144,170	6.8	92,980	△0.7
合 計	1,767,256	△21.1	1,547,079	△5.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 販売実績

当第3四半期累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門別の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
インフレーション成形機事業	1,296,028	22.5
ブロー成形機事業	507,458	49.8
リサイクル装置事業	70,150	3.9
メンテナンス事業	362,818	△6.7
合 計	2,236,454	20.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。